

令和7年度建設業活性化フォーラム

～外国人材などの多様な人材の活用による担い手確保対策～

CPDS 2 Unit 認定候補

令和8年2月26日(木)13:30～15:30

- 開催方式／「Cisco Webex Meetings」を活用したオンライン会議
- 参加費／無料
- 対象者／建設企業関係者、地方公共団体及び参加を希望する方
- テーマ／「外国人材などの多様な人材の活用による担い手確保対策」

本県における建設業の就業者数は、この25年間で約3割減少し、また55歳以上の就業者が約4割を占めるなど高齢化も進行しており、新たな担い手の確保・育成は、目下喫緊の課題となっている。現在、官民一体となって、建設業が、若者や女性、外国人材など多様な人材に選ばれる、持続可能で魅力ある産業となるよう様々な施策を推進しているところであるが、本フォーラムでは、近年「共生」が求められている外国人材を中心に、多様な人材を活用した担い手確保の取組等を紹介していく。

基調講演①（50分程度）

仮題「外国人材などの多様な人材の活用による担い手確保対策について」

講演者/株式会社 LM&C 代表取締役/株式会社 Share Intelligence 代表取締役
宮子 務管理事務所 社会保険労務士 宮子 智子 氏

外国人材をはじめ、女性や若年者など多様な人材の活用（ダイバーシティ経営）の成功事例・失敗事例や、採用やマネジメントのノウハウ等について、専門的な知見を持つ講師から紹介していただく予定です。

基調講演②（50分程度）

仮題「外国人受入れに当たっての制度・手続、優良事例の紹介について」

講演者/茨城県行政書士会 副会長（国際部担当） 橋本 哲 氏

外国人材受入れの事務手続や費用等の負担が、活用のネックになっているとの意見があることから、外国人材の受入制度について解説いただくとともに、事務手続や費用等の負担を軽減する取組、外国人材を受入れている建設企業の優良な事例等について、業務に精通し、専門的な知見を持つ講師から紹介していただく予定です。

【参加申込先】 （一社）茨城県建設業協会あて FAX 又は電子メールにてお申込み下さい。
(申込書は茨城県土木部監理課建設業担当ホームページにも掲載。)

TEL : 029-221-5126 FAX : 029-225-1158

E-mail : gyoumuka@ibaken.or.jp

【申込締切】 参加申込書により令和8年2月17日（火）までにお申込み下さい。

【主催】 茨城県、（一社）茨城県建設業協会、東日本建設業保証(株)

【問合せ先】 茨城県土木部監理課建設業担当 須藤、生田目
〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6

TEL : 029-301-4334

E-mail : kanri3@pref.ibaraki.lg.jp

【CPDS ユニット取得希望者注意事項】

- ★入室時、受講中は、音声ミュートをお願いします。
- ★入室時のお名前は、受講申込者のフルネームをお願いします。

【CPDS（全国土木施工管理技士会連合会）ユニット付与を希望される方】

※必須条件

- ①受講者専用のマイク、スピーカー、カメラ付のパソコンがあり、インターネットに常時接続環境がある事。
- ②上記パソコンで受講者専用のメールアドレスがあり、本会からのメールを受信できる事。
- ③受講中は上記パソコンのカメラを常に起動し、主催者管理画面で受講者の顔を常時確認できる事。
- ④学習履歴申請は主催者が代行申請いたします。その際、希望者のCPDS個人ID番号が必要となります。
- ⑤受講の際は、画面上にフルネームを記載願います。フルネームを記載いただけない場合、CPDSは付与されませんのでご注意ください。

※注意事項

- ①開始時間までに受講者の顔と名前がカメラを通じて確認できない場合は受講できません。
- ②受講中は常にカメラを起動していますので全受講者の顔が画面上に表示されることを了承願います。
- ③カメラで顔を長時間確認できない場合は出席を認定できない為、ユニットを付与できません。
- ④受講開始前、中間、終了前のタイミングで出席確認の為に受講者のお顔を撮影する事を了承願います。

【CPDS（全国土木施工管理技士会連合会）ユニット付与を希望されない方】

カメラによる顔の確認が不要のため、カメラオフでの受講も可能です。